

本製品はJEITAコードカラーに対応しています。

iPod® アダプター

CD-IB10II

取扱説明書

目次 4ページ

carrozeria

車への取り付けは、必ずこの取扱説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

接続、取り付け作業が完了しましたら、この取扱説明書はお客様へお渡しください。

安全のために必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。



このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。



このような絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

安全上のご注意 (別冊の「安全上のご注意」もお読みください。)

警告

[使用方法]

運転中に操作をしない



画面を長く見る必要がある複雑な機能は、自動車の運転中に操作をしないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。操作は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。また運転中、画面を注視する時間は必要最低限としてください。

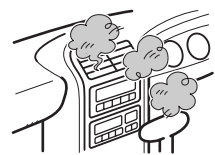
[異常時の処置]

故障のまま使用しない



画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態で使用しないでください。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

異常のまま使用しない



万一、煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起きましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する



ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

目次

安全のために必ずお守りください . . . 2
絵表示について
安全上のご注意

■はじめに

ご使用になる前に 5
本機について
iPod 接続時のご注意
組み合わせるメインユニット
について 6
メインユニットのボタン名称
iPodの接続 7
iPodの取り外し 7

■iPodの音楽を聞く

基本操作 8
ソース選択/音量調節/選曲/早送り/早戻し
プレイリストを選んで再生する 9
曲名やアーティスト名を
表示させる 9
タイトル表示/タイトルスクロール
モードの切り換えかた 10
ファンクションモードの切り換え
同じ曲や聞いているリストを
繰り返し聞く 10
リピート再生
いつもと違う曲順で聞く 11
ランダム再生 (シャッフル)
再生を一時停止する 11
ポーズ
聞きたい曲をさがす 12
ブラウザ

■その他の機能

その他のメインユニットと
組み合わせた場合 14
機能対応表 15
メインユニット1
メインユニット2
メインユニット3
メインユニット4

聞きたい曲をさがす 18
プレイリスト/ブラウザ
曲名やアーティスト名を
表示させる 18
タイトル表示/タイトルスクロール
同じ曲や聞いているリストを
繰り返し聞く 19
リピート再生
いつもと違う曲順で聞く 19
ランダム再生 (シャッフル)

■接続のしかた

接続・取り付け部品を確認する 20
接続の前に知ってほしいこと 20
接続上のご注意
コネクターの着脱のしかた
接続のポイント
接続する 21

■取り付けかた

取り付けの前に知ってほしいこと . . . 22
取り付け上のご注意
取り付けのポイント
本機を取り付ける 23

■接続・取り付けが終わったら

動作を確認する 24

■付録

故障かな?と思ったら 26
こんなメッセージが
表示されたら 27
保証書とアフターサービス 28
おもな仕様 29

ご使用になる前に

■ 本機について

本機は、Dockコネクタ付きiPodを操作して、曲を再生するためのパイオニア製メインユニット用アダプターです。

- iPodは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPodは、米国および他の国々で登録されたApple Computer, Inc.の商標です。
- 本機は、車室内での使用に限定して設計されています。
- 本機は、Dockコネクタポートを装備したiPod専用のアダプターです。
- 本機は、iPodアップデーター「2004-10-20」以前のバージョンについて保証できません。
- 操作方法は、iPodソフトウェアのバージョンによって異なることがあります。

■ iPod 接続時のご注意

- パイオニア製品からiPodのイコライザを操作することはできません。本機にiPodを接続する前に、iPodのイコライザを「オフ」に設定することをお奨めします。
- iPodを本機に接続している場合、iPodのリピートを「オフ」に設定することはできません。また、iPodのリピートが「オフ」に設定されていても、本機に接続すると自動的に「すべて」に変更されます。
- iPodのシャッフルは、パイオニア製品ではランダムとして操作されます。

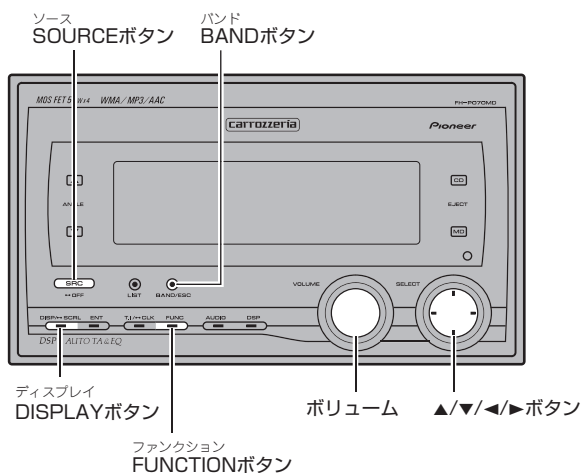
ご注意

- ・ 本機と組み合わせて使用しているときにiPodのデータが消失しても、消失したデータの補償については、ご容赦ください。
- ・ iPodを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。
- ・ 本機と組み合わせて使用する場合、iPodは必ず固定してください。iPodが落下して、ブレーキペダルやアクセルペダルの下に滑り込むと大変危険です。
- ・ iPodの取り扱いについて詳しくは、iPodの説明書をお読みください。

組み合わせるメインユニットについて

本書では、メインユニット「FH-P070MD」を例に本機の操作を説明しています。「FH-P070MD」以外のメインユニットと組み合わせた場合は、操作方法が異なります。（「その他のメインユニットと組み合わせた場合」14ページ）

■ メインユニットのボタン名称

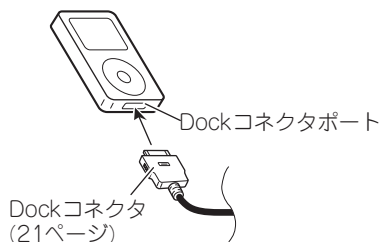


iPodの接続

1 iPodを本機に接続する

iPodの電源がONになります。

iPodが本機に接続されている間、iPodの画面に「carrozzeria」（または✓）が表示されます。



- ・ iPodにはDockコネクタのみを接続してください。Dockコネクタ以外のものを接続すると本機が正常に動作しないことがあります。
- ・ iPodを本機に接続する前に、iPodからヘッドフォンを外してください。
- ・ エンジンスイッチが ACCまたはONになっている場合、iPodのバッテリーが充電されます。
- ・ iPodは本機に接続されている間、iPod自身で電源をON/OFFすることはできません。
- ・ エンジンスイッチをOFFにして約2分後に、本機に接続されている iPodの電源もOFFになります。

iPodの取り外し

1 iPodを本機から取り外す

iPodを本機から取り外して数秒後に、iPodのメインメニューが表示されます。

基本操作

ソース選択/音量調節/選曲/早送り/早戻し

ここだけの操作で、iPodに入っている曲を聞くことができます。

1 SOURCEボタンを押して、ソース(音源)をiPodに切り換える

ソースがiPodになるまで、繰り返しSOURCEボタンを押す。



・iPodが接続されていないと、SOURCEボタンを押してもiPodには切り換わりません。

2 VOLUMEを回して、音量を調節する

右回し：音量を上げるとき
左回し：音量を下げるとき



3 ◀または▶ボタンを押して、聞きたい曲を選ぶ(または早送り/早戻しをする)

▶：次の曲を選ぶとき(または早送り)
◀：前の曲を選ぶとき(または早戻し)



曲番号 再生経過時間

選曲と早送り/早戻しの使い分け

聞きたい曲の選択	0.5秒未満
曲の早送り/早戻し	0.5秒以上押し 続けている間

プレイリストを選んで再生する

iPodの「プレイリスト」から聞きたいプレイリストを選んで再生できます。

1 ▲または▼ボタンを押して、聞きたいプレイリストを選ぶ

▲：前のプレイリストを選ぶとき

▼：次のプレイリストを選ぶとき

プレイリスト名が約2秒間表示されます。



プレイリスト名

曲名やアーティスト名を表示させる

タイトル表示/タイトルスクロール

iPodに記録されている曲名やアーティスト名、アルバム名などを表示させることができます。全角で11文字、半角で22文字まで一度に表示させることができます。また、隠れている文字を順に表示させることもできます。

1 DISPLAYボタンを押して、表示を切り換える

ボタンを押すごとに次のように切り換わります。

再生経過時間表示 → 曲名 → アーティスト名 → アルバム名 → アルバム名と曲名
→ 曲名とアーティスト名 → 再生経過時間表示に戻る



- ・ 組み合わせたメインユニットが表示できない文字がiPodに記録されている場合、その文字は表示されません。
- ・ DISPLAYボタンを2秒以上押すと、隠れているタイトルをスクロール表示できます。
- ・ 表示できる文字数は、組み合わせたメインユニットによって異なります。

モードの切り換えかた

ふだんの操作以外の便利な機能を使うときは、モードを切り換えて操作します。

■ ファンクションモードの切り換え

1 FUNCTIONボタンを押して、ファンクションモードを切り換える

ボタンを押すごとに次のように切り換わります。



リピートモード (10ページ) → ランダムモード (11ページ) → ポーズモード (11ページ)
→ ブラウズモード (12ページ) → リピートモードに戻る

・ファンクションモードを解除するには、BANDボタンを押します。(約30秒間、何も操作しなかったときも、自動的に解除されます。)

同じ曲や聞いているリストを繰り返し聞く

リピート再生

今聞いている曲を繰り返し聞いたり、選んだリストを繰り返し聞くなど、繰り返し再生する範囲を選ぶことができます。

再生範囲について

再生範囲（繰り返し聞く範囲）は、次の中から選ぶことができます。

再生範囲	リピート再生の内容
トラックリピート	再生中の曲を繰り返し再生します。
オールリピート	再生中のリストを繰り返し再生します。

1 FUNCTIONボタンを押して、リピートモードを選ぶ

2 ◀または▶ボタンを押して、再生範囲を切り換える

ボタンを押すごとに次のように切り換わります。



トラックリピート (Track) → オールリピート (All) → トラックリピートに戻る

3 BANDボタンを押して、ファンクションモードを解除する

・トラックリピートを選んだ場合、◀/▶ボタンで曲を切り換えることはできません。

いつもと違う曲順で聞く

ランダム再生 (シャッフル)

いつもと違う曲順 (ランダム) で再生することができます。

ランダム再生について

ランダム再生は、次の中から選ぶことができます。

設定	ランダム再生の内容
トラックランダム	再生中のリスト内の曲をランダムに再生します。
アルバムランダム	アルバムをランダムに選び、そのアルバム内の曲を順番通りに再生します。

1 FUNCTIONボタンを押して、ランダムモードを選ぶ

2 ◀または▶ボタンを押して、設定を切り換える

ボタンを押すごとに次のように切り換わります。



オフ (OFF) → トラックランダム (Track) → アルバムランダム (Album) → オフに戻る

3 BANDボタンを押して、ファンクションモードを解除する

再生を一時停止する

ポーズ

再生を一時停止 (ポーズ) することができます。

1 FUNCTIONボタンを押して、ポーズモードを選ぶ

2 ▲ボタンを押して、再生を一時停止する

再生を一時停止します。

▼ボタンを押すと再生が始まります。



3 BANDボタンを押して、ファンクションモードを解除する

聞きたい曲をさがす

ブラウズ

iPodの「ブラウズ」同様に、ジャンルやアーティスト、アルバム、曲 (ソング) のリストから、お好みの曲やアルバムなどを選んで再生できます。

1 FUNCTIONボタンを押して、ブラウズモードを選ぶ

2 ▲または▼ボタンを押して、カテゴリーを選ぶ

ボタンを押すごとに次のように切り換わります。

ジャンル ↔ アーティスト ↔ アルバム ↔ ソング



3 ▶ボタンを押して、カテゴリーを決定する

選んだカテゴリーのリストが表示されます。



4 ▲または▼ボタンを押して、リスト (ジャンル、アルバムなど) を選ぶ

ボタンを押すごとにリストが切り換わります。



5 ▶ボタンを押して、リストを決定する

選んだリスト内のリストが表示されます。



6 手順4、5を繰り返して、聞きたい曲を再生する

聞きたい曲名が表示されているときに、▶ボタンを押すと、選んだ曲が再生されます。

7 BANDボタンを押して、ファンクションモードを解除する

- 再生したいリスト (ジャンルやアーティスト、アルバム) が表示されているときに、▶ボタンを2秒以上押すと、そのリストの再生をすぐに始めることができます。
- ◀ボタンを押すと、一つ前のメニューに戻ることができます。

その他のメインユニットと組み合わせた場合

iPodは、組み合わせたメインユニットから操作します。また、以下のメインユニットと組み合わせた場合、iPodはエクスターナルユニットとして操作されます。（エクスターナルユニットについて、詳しくはメインユニットの取扱説明書をご覧ください。）メインユニットの取扱説明書に、本機の操作方法が記載されている場合は、そちらをご覧ください。

●FUNC4 (F4) やFUNCTION4、1-6KEYは、iPodの操作には使用しません。

メインユニット1：FUNCTIONボタンやセレクションキーで操作するメインユニット

例：AVIC-ZH900MD、AVIC-ZH900、DEH-P919、DEH-P510、DEH-P088、DEH-P077、DEH-P055、DEH-P050、DEH-P007、DVH-P077II、DVH-P077、FH-P510MD、FH-P099MD、FH-P077MD、FH-P055MD、FH-P050MD、FH-P040、FH-P009MD、MEH-P919、MEH-P510、MEH-P077、MEH-P070、MEH-P055、MEH-P050

メインユニット2：ロータリーコマンドで操作するメインユニット

例：DEH-P099、DEH-P070

メインユニット3：AVH-P9DVA

メインユニット4：AV一体型DVD [楽ナビ]

例：AVIC-DRZ90、AVIC-DRZ80

機能対応表

■メインユニット1

操作	
ソースをiPodにする	SOURCEボタンを押す (SOURCEセレクターを回す)
カテゴリを選ぶ	BAND (BAND/ESC) ボタンを押す
リストを選ぶ	▲または▼を押す
前の曲または次の曲を再生する ^{*1}	◀または▶を押す
曲の早送りまたは早戻しをする ^{*2}	◀または▶を押し続ける
ファンクションモードを選ぶ	FUNCTION (FUNC) ボタンを押す
曲を一時停止する	ファンクション1モード (FUNC1 (F1)) で▲または▼を押す
リピート再生範囲を選ぶ	ファンクション2モード (FUNC2 (F2)) で▲または▼を押す
ランダム再生の設定を選ぶ	ファンクション2モード (FUNC2 (F2)) で▲または▼を2秒以上押す
表示を切り換える	ファンクション3モード (FUNC3 (F3)) で▲または▼を押す
タイトルをスクロールする	ファンクション3モード (FUNC3 (F3)) で▲または▼を2秒以上押す
AUTOとMANUALを切り換える	オート/マニュアルモード (AUTO/MANUAL (A/M)) で◀または▶を押す

*1 オート/マニュアルモードで「AUTO」を選んでいるときだけ操作できます。

*2 オート/マニュアルモードで「MANUAL」を選んでいるときだけ操作できます。

■メインユニット2

操作	
ソースをiPodにする	SOURCEボタンを押す
カテゴリを選ぶ	BANDボタンを押す
リストを選ぶ	ロータリーコマンドを上下に操作する
前の曲または次の曲を再生する ^{*1}	ロータリーコマンドを左右に操作する
曲の早送りまたは早戻しをする ^{*2}	ロータリーコマンドを左右に操作し続ける
ファンクションモードを選ぶ	ロータリーコマンドを操作する
曲を一時停止する	ファンクション1モード (FUNC1 (F1)) でロータリーコマンドを押す
リピート再生範囲を選ぶ	ファンクション2モード (FUNC2 (F2)) でロータリーコマンドを押す
ランダム再生の設定を選ぶ	ファンクション2モード (FUNC2 (F2)) でロータリーコマンドを2秒以上押す
表示を切り換える	ファンクション3モード (FUNC3 (F3)) でロータリーコマンドを押す
タイトルをスクロールする	ファンクション3モード (FUNC3 (F3)) でロータリーコマンドを2秒以上押す
AUTOとMANUALを切り換える	オート/マニュアルモード (AUTO/MANUAL (A/M)) でロータリーコマンドを押す

*1 オート/マニュアルモードで「AUTO」を選んでいるときだけ操作できます。

*2 オート/マニュアルモードで「MANUAL」を選んでいるときだけ操作できます。

機能対応表 (つづき)

■ メインユニット3

操作	
ソースをiPodにする	ソース (SRC) ボタンを押す
カテゴリを選ぶ	BAND/ESCボタンを押す
リストを選ぶ	ジョイスティックを上下に操作する
前の曲または次の曲を再生する* ¹	ジョイスティックを左右に操作する
曲の早送りまたは早戻しをする* ²	ジョイスティックを左右に操作し続ける
ファンクションモードを選ぶ	ジョイスティックを操作する
曲を一時停止する	ファンクション1モード (FUNCTION1) でジョイスティックを上下に操作する
リピート再生範囲を選ぶ	ファンクション2モード (FUNCTION2) でジョイスティックを上下に操作する
ランダム再生の設定を選ぶ	ファンクション2モード (FUNCTION2) でジョイスティックを上下に2秒以上操作する
表示を切り換える	ファンクション3モード (FUNCTION3) でジョイスティックを上下に操作する
タイトルをスクロールする	ファンクション3モード (FUNCTION3) でジョイスティックを上下に2秒以上操作する
AUTOとMANUALを切り換える	オート/マニュアルモード (AUTO/MANUAL) でジョイスティックを左右に操作する

*¹ オート/マニュアルモードで「AUTO」を選んでいるときだけ操作できます。

*² オート/マニュアルモードで「MANUAL」を選んでいるときだけ操作できます。

■ メインユニット4

操作	
ソースをiPodにする	AVボタンを押す
カテゴリを選ぶ	バンドにタッチする
リストを選ぶ	↑または↓にタッチする
前の曲または次の曲を再生する ^{*1}	←または→にタッチする
曲の早送りまたは早戻しをする ^{*2}	←または→にタッチし続ける
ファンクションモードを選ぶ	ファンクションにタッチする
曲を一時停止する	ファンクション1にタッチする
リピート再生範囲を選ぶ	ファンクション2にタッチする
ランダム再生の設定を選ぶ	ファンクション2に2秒以上タッチする
表示を切り換える	ファンクション3にタッチする
タイトルをスクロールする	ファンクション3に2秒以上タッチする
AUTOとMANUALを切り換える	オート/マニュアルにタッチする

^{*1} オート/マニュアルで「オート」を選んでいるときだけ操作できます。

^{*2} オート/マニュアルで「マニュアル」を選んでいるときだけ操作できます。

聞きたい曲をさがす

プレイリスト/ブラウズ

プレイリストやジャンル、アーティスト、アルバムのリストから、お好みのアーティストやアルバムなどを選んで再生できます。

- iPod同様に、ジャンル、アーティスト、アルバムの順に選ぶことで、リストを絞り込めます。
- ジャンルで「Jazz」を選んだ場合、ジャンルが「Jazz」のアーティストとアルバムしか表示されなくなります。別のジャンルのアーティストやアルバムを選びたい場合は、一度GENREまで戻ってから、選びなおしてください。

1 カテゴリーを選ぶ (「機能対応表」15~17ページ)

BAND (BAND/ESC) ボタンを押す (バンドにタッチする) ごとに、次のように切り換わります。

プレイリスト (PLAYLIST) → ジャンル (GENRE) → アーティスト (ARTIST)
→ アルバム (ALBUM)

2 リストを選ぶ (「機能対応表」15~17ページ)

▲または▼ボタンを押す (ロータリーコマンドを上下に操作する) ごとに、リストが切り換わります。

選んだリスト内の曲の再生が始まります。

3 手順1、2を繰り返して、聞きたいリストをさがす

曲名やアーティスト名を表示させる

タイトル表示/タイトルスクロール

iPodに記録されている曲名やアーティスト名、アルバム名などを表示させることができます。また、隠れている文字を順に表示させることもできます。

1 表示を切り換える (「機能対応表」15~17ページ)

操作するごとに次のように切り換わります。

再生経過時間表示 → 曲名 → アーティスト名 → アルバム名 → リピート再生設定
→ ランダム再生設定 → 再生経過時間表示に戻る

- ・ iPodがエクスターナルユニットとして操作される場合、8文字までの半角英数字の表示にのみ対応しています。(カナや漢字を表示することはできません。)
- ・ 隠れているタイトルをスクロール表示できます。(「機能対応表」15~17ページ)

同じ曲や聞いているリストを繰り返し聞く

リピート再生

今聞いている曲を繰り返し聞いたり、選んだリストを繰り返し聞くなど、繰り返し再生する範囲を選ぶことができます。

再生範囲について

再生範囲（繰り返し聞く範囲）は、次の中から選ぶことができます。

再生範囲	リピート再生の内容
トラックリピート	再生中の曲を繰り返し再生します。
オールリピート	再生中のリストを繰り返し再生します。

1 再生範囲を切り換える（「機能対応表」15～17ページ）

操作することに次のように切り換えます。

トラックリピート (TRK) → オールリピート (ALL) → トラックリピートに戻る

・トラックリピートを選んだ場合、◀/▶ボタンで曲を切り換えることはできません。

いつもと違う曲順で聞く

ランダム再生 (シャッフル)

いつもと違う曲順 (ランダム) で再生することができます。

ランダム再生について

ランダム再生は、次の中から選ぶことができます。

設定	ランダム再生の内容
トラックランダム	再生中のリスト内の曲をランダムに再生します。
アルバムランダム	アルバムをランダムに選び、そのアルバム内の曲を順番通りに再生します。

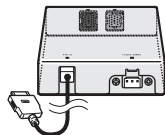
1 設定を切り換える（「機能対応表」15～17ページ）

操作することに次のように切り換えます。

オフ (OFF) → トラックランダム (TRK) → アルバムランダム (ALBUM) → オフに戻る

接続のしかた

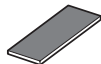
接続・取り付け部品を確認する



本機 × 1



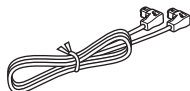
マジックテープ
(かたい方) × 2



マジックテープ
(やわらかい方) × 2



電源コード × 1



IP-BUSケーブル
(1.5 m) × 1

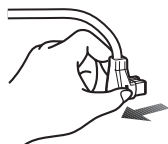
接続の前に知ってほしいこと

■ 接続上のご注意

本機と他の製品では同じ働きのコードでも色が異なる場合があります。本機と他の製品とを接続される場合、それぞれの製品に付属の説明書をよくお読みになり、同じ働きのコードどうしを接続してください。

■ コネクターの着脱のしかた

- コネクターは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。
- コネクターを外すときは、図のようにコネクター部分を持って引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。



■ 接続のポイント

iPodの接続について

- iPodにはDockコネクタのみを接続してください。Dockコネクタ以外のものを接続すると本機が正常に動作しないことがあります。
- iPodを本機に接続する前に、iPodからヘッドフォンを外してください。

IP-BUSの接続について

- IP-BUS端子とIP-BUSケーブルは、同じ色どうしを接続してください。(コネクターの接続部分が色分けされています。)

ノイズ防止のために

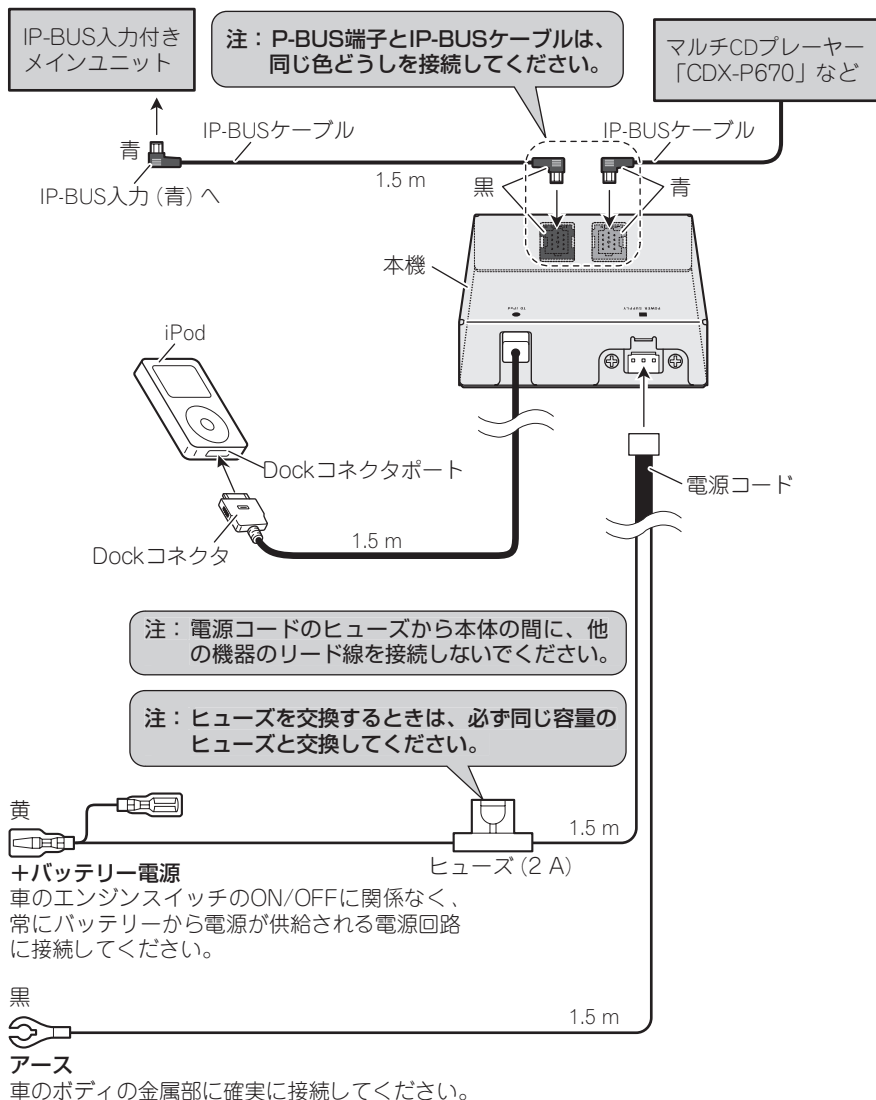
- アンテナコードは、電源リード線からできるだけ離して配置してください。

電源配線キットを別売しています

- システム全体の消費電流が大きくなる場合は、バッテリーから直接電源をとることをおすすめします。当社では、電源配線キット「RD-221」を別売していますので、販売店にご相談ください。

接続する

※ 別売製品の接続および取り付けについては、別売製品に付属の説明書も合わせてご覧ください。



注：黄リード線は車のヒューズユニットを通した後の端子に接続してください。

取り付けの前に知ってほしいこと

■ 取り付け上のご注意

- 必ず本機および取付キットに付属の部品を指定通りに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。
- 次のような場所には絶対に取り付けないでください。高温により故障する恐れがあります。
 - * ダッシュボードやリアトレイの上のように、直射日光の当たる場所。
 - * ヒーターの吹き出し口の近く。
- ドア近くの雨水がかかりやすい場所には取り付けないでください。
- スペアタイヤボードなど、車の振動で動く場所には絶対に取り付けないでください。
- スペアタイヤ、ジャッキ、工具などの出し入れの邪魔にならない場所を選んで取り付けてください。
- フロントシート下に取り付けるときは、シートのスライドに支障がないように取り付けてください。

■ 取り付けのポイント

取り付け、固定する前に

- まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

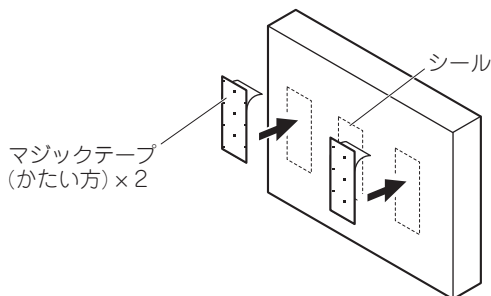
粘着テープを貼り付ける前に

- マジックテープや両面テープを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。また、両面テープの接着面は指で触れたり、貼り直したりしないでください。接着力が弱くなり、はがれやすくなります。

本機を取り付ける

1 マジックテープ (かたい方) を本機の底面に貼り付ける

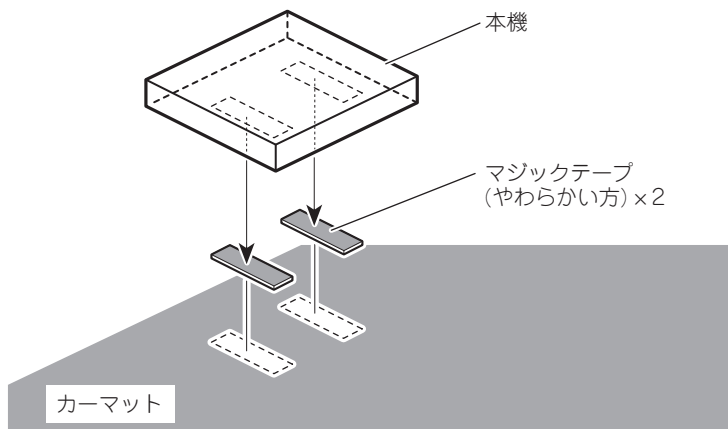
マジックテープを貼り付ける前に、汚れをよくふきとってください。



- ・シールには、製品の型名、シリアル番号が記載されています。マジックテープを貼るときは、シールを隠さないように貼り付けてください。

取り付けかた

2 マジックテープ (やわらかい方) を取り付け場所に貼り付ける



- ・マジックテープ (かたい方) がカーマットに貼りつく場合は、カーマットに直接取り付けることもできます。この場合、マジックテープ (やわらかい方) は使用しません。

動作を確認する

接続・取り付けが終わったら、次の操作を行って、本機が正常に動作することを確認してください。

1 接続・取り付けをもう一度確認する

確認

接続・取り付けに誤りがないか、各コネクターは確実に接続されているか、もう一度、目で見て確認してください。

2 車のエンジンをかける



3 本機の動作を確認する

故障かな？と思ったら

故障かな？ と思ったら

修理を依頼される前に、次の表の内容をチェックしてください。



チェックしても直らないときは

「保証書とアフターサービス」(28ページ)をお読みになり、修理を依頼してください。

■共通項目

症状	原因	処置
電源が入らない。 動作しない。	各リード線やコネクターが正しく接続されていない。	正しく確実に接続されているかどうか、もう一度確認してください。 (21ページ)
	ヒューズが切れている。	ヒューズが切れた原因を解決し、切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。 (21ページ)
iPodが正常に動作しない。	コネクターが正しく接続されていない。	コネクターを一度はずし、iPodのメインメニューが表示されてから、もう一度確実にコネクターを接続してください。それでもiPodが正常に動作しない場合は、iPodをリセットしてください。

こんなメッセージが表示されたら

正常に再生できないときは、ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。

メッセージ(エラー番号)	メッセージが表示されるとき	処置
「ERROR-11」	正常に通信できないとき。	コネクタを一度はずし、iPodのメインメニューが表示されてから、もう一度確実にコネクタを接続してください。それでもiPodが正常に動作しない場合は、iPodをリセットしてください。
「ERROR-21」	iPodソフトウェアのバージョンが古いとき。	iPodソフトウェアのバージョンをアップデートしてください。
「ERROR-30」	iPodに問題が発生したとき。	iPodをリセットしてください。
「NO TRACK」	iPodに曲が入っていないとき。	iPodに曲を転送してください。
「STOP」	選んだプレイリストに曲が入っていないとき。	曲が入っているリストを選んでください。

保証書とアフターサービス

保証書

保証書は、ご購入年月日、販売店名などが記入されていることをお確かめのうえ、ご購入の際に販売店より受け取ってください。

保証書に記入もれがあったり、保証書を紛失したりすると、保証期間中でも保証が無効となります。記載内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

保証期間中の修理について

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご連絡ください。所在地、電話番号は本機に付属の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店またはお近くのパイオニアサービスステーションにご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、本機の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。（性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

ご質問、ご相談は

本機に関するご質問、ご相談はパイオニアカスタマーサポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

おもな仕様

■ 共通部

使用電源：

DC 14.4 V (10.8~15.1 V 使用可能)

アース方式：

マイナスアース方式

最大消費電流：

2 A

外形寸法：

(取付寸法)：

95 (W) × 25 (H) × 91 (D) mm

質量：

0.33 kg (コード含まず)

パイオニア商品の修理・お取り扱い（取り付け・組み合わせなど）については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。
 なお、修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、① 型名、② ご購入日、③ 故障症状を具体的にご連絡ください。

<下記窓口へのお問い合わせ時のご注意>

市外局番「0070」で始まる ☎ フリーフォン、および「0120」で始まる ☎ フリーダイヤル は、PHS、携帯電話などからはご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求窓口

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーフォン）

受付 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～17:00（弊社休業日は除く）

● カーオーディオ／カーナビゲーション商品

電話 ☎ **0070-800-8181-11** 【一般電話】 **03-5496-8016**

ファックス **03-3490-5718**

インターネットホームページ <http://www.pioneer.co.jp/support/index.html>

※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

部品のご購入についてのご相談窓口

● 部品（付属品・リモコン・取扱説明書など）のご購入について

部品受注センター

受付 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

電話 ☎ **0120-5-81095** 【一般電話】 **0538-43-1161**

ファックス ☎ **0120-5-81096**

修理についてのご相談窓口

● お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合

修理受付センター（沖縄県を除く全国）

受付 月曜～金曜 9:30～19:00、土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

電話 ☎ **0120-5-81028** 【一般電話】 **03-5496-2023**

ファックス ☎ **0120-5-81029**

インターネットホームページ <http://www.pioneer.co.jp/support/repair.html>

※修理受付および進捗状況確認など（インターネットによる修理受付対象商品は、家庭用オーディオ/ビジュアル商品に限ります）

沖縄サービスステーション（沖縄県のみ）

受付 月曜～金曜 9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

電話 【一般電話】 **098-879-1910**

ファックス **098-879-1352**

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

©パイオニア株式会社 2005

<KOKZX> <05L00000> <CZR2996-A>